第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | 特殊コンクリート

特殊コンクリート

座長:齋藤尚(土木),山﨑順二(建築)
2024年6月26日(水) 13:00 ～ 15:00 第2会場 (小展示室B)

[1193]別途添加型の特殊混和剤を用いた暑中コンクリートの広範な環境温度および配合条件への適用性に関する実験的検討

齊藤和秀[1], 大石卓哉[1], 桜井邦昭[2], 伊佐治優[2] (1.竹本油脂 2.大林組)

キーワード：暑中コンクリート、酷暑期、別途添加型混和剤、特殊混和剤、スランプ保持性、凝結遅延性

35℃を超える酷暑期のコンクリート工事の施工性改善を目的に開発した別途添加型の特殊混和剤が，35℃以下も含めた広範な暑中コンクリートに適用できることを実験的に検証した。種々の温度環境下で特殊混和剤の添加率を変化させた場合のスランプ保持性，凝結遅延性および強度性状，ならびに混和剤の添加前後におけるフレッシュ性状の変化を調査した。その結果，コンクリート温度に応じて添加率を調整することで，標準期の特殊混和剤を添加しないコンクリートと同等以上のスランプ保持性と凝結特性が得られ，硬化後の品質も同等であること，および添加前後のフレッシュ性状の変化はわずかであることを確認した。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会